

第6 主要事業実行計画事業一覧

事業は、「第6次小牧市総合計画分野別計画」に位置付けられた7つの分野別に記載しています。

《事業一覧の見方》

- **区分欄** マニフェスト関連事業には「マニフェスト」、新たに実施する事業には「新規」、内容を拡充する事業には「拡充」がつけられています。
- **事業名【担当課】欄** 事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの（ ）は、予算上の中事業名を示しています。
- **平成25～27年度 事業費欄**
3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。「※」と記載されている事業については、事業決定はされたものの事業費が未確定なものです。
- **事業内容欄**
事業の概要などを記載しています。
- **事業実施年度欄**
年度ごとの取組みを示しています。矢印は、前年度の取組が継続することを示しています。
- **予算の概要掲載ページ欄**
当該事業が、本冊子の21ページ以降の「平成25年度当初予算の概要」に掲載のある場合にページを示しています。

1 一般会計

事業費合計 47,848,590 千円（うち一般財源 29,871,231千円）

(1) 市民生活

小計 3,258,422 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
1	マニフェスト	地域協議会創設事業 【協働推進課】	7,300	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、新たなコミュニティ組織として地域協議会を創設する。平成25年度以降、気運が高まった地域から順次設立する。	準備委員会 設立	協議会 設立	⇒	36
2	マニフェスト	自治基本条例制定事業 【協働推進課】	6,500	住民自治と協働の一層の推進を基本とした小牧市独自の自治基本条例を制定する。	検討	条例制定	施行	38
3	マニフェスト	協働提案事業化制度 (市民活動推進事業) 【協働推進課】	34,000	協働提案事業化制度を創設し、市民の知恵や力を行政に反映し、協働で公共サービスや地域課題に取り組む。	実施	⇒	⇒	40

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
4	マニフェスト	タウンミーティング (広聴事業) 【協働推進課】	1,080	市民と市長が対話を行うタウンミーティングを実施する。	実施	⇒	⇒	42
5	マニフェスト	市民討議会 (広聴事業) 【協働推進課】	2,520	無作為抽出による参加案内に応え集まった市民が市政課題や地域の問題について議論し、意見をまとめる市民討議会を実施する。	実施	⇒	⇒	42
6		集会施設整備事業 【生活交流課】	100,000	防衛施設(小牧基地)周辺に位置する集会施設の一層の利用環境向上のための整備を行う。	実施	⇒	⇒	43
7		小牧原街道区集会施設整備事業 【生活交流課】	120,000	小牧原街道区の集会施設を整備する。	工事	⇒		43
8		タウン本庄区集会施設整備事業 【生活交流課】	66,500	タウン本庄区の集会施設を整備する。	設計	工事		43
9	新規	久保一色本田区集会施設整備事業 【生活交流課】	84,000	久保一色本田区の集会施設を整備する。		設計	工事	—
10		小松寺地区町名設定事業 【生活交流課】	5,900	小松寺地区の町名設定を実施するための調査を行う。		実施	⇒	—
11	拡充	姉妹都市・友好都市交流事業 【生活交流課】	15,400	ワイアンドット市との姉妹都市提携50周年及び友好関係にある安養市の市制40周年を記念して交流事業を行う。	拡充実施			44
12	新規	旅券交付事業 【市民課】	20,700	旅券事務窓口を設け、旅券申請受付・交付事務を行う。	実施	⇒	⇒	45
13		消防指令センター整備事業 【消防総務課】	2,794,522	複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、消防事務の高度化による消防力の強化を図るため、デジタル消防救急無線、消防指令センターの整備を行う。	設計	工事	⇒	46

(2) 環境交通

小計 3,694,501 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
14	マニフェスト	新エネルギー導入助成事業 【環境対策課】	180,500	補助単価の改定を図るとともに補助件数を拡大し、更なる住宅用太陽光発電システムの設置の推進を図る。	実施	⇒	⇒	48
15		小牧岩倉衛生組合建設費負担金 【廃棄物対策課】	1,705,001	小牧岩倉衛生組合環境センター処理施設の更新などに伴う建設費に対する負担	実施	⇒	⇒	—
16		新規 クリーンセンター施設整備事業 【廃棄物対策課】	1,220,000	老朽化したクリーンセンター(し尿処理施設)の整備を行う。	工事	⇒		49
17	マニフェスト	防犯灯設置補助事業 (防犯対策事業) 【交通防犯課】	60,000	防犯灯にLED灯の導入を積極的に働きかけるとともに、各区の防犯灯設置費を全額助成する。	実施	⇒	⇒	50
18		拡充 防犯対策巡回警備事業 (防犯対策事業) 【交通防犯課】	20,000	青色回転灯装着車両による夜間防犯パトロールを実施する。	拡充実施			50
19	マニフェスト	拡充 防犯カメラ設置補助事業 (防犯対策事業) 【交通防犯課】	10,000	商業施設の駐車場等に加えて共同住宅の駐車場及び月極駐車場における防犯カメラ設置費を一部助成する。	拡充実施			51
20	マニフェスト	新規 デマンド交通の導入及び巡回バスの見直し事業(公共交通利用促進事業) 【交通防犯課】	66,000	2ヵ年をかけて平成25年の夏ごろから市内2地区においてデマンド交通の実証実験を実施するとともに、巡回バスの見直しを検討する。	実施	⇒		52

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
21		バス運行対策費補助 (公共交通利用促進事業) 【交通防犯課】	7,000	桃花台⇄小牧駅間の公共交通機関を維持すべく、運行しているピーチバスの乗合バス事業者に運行対策費を補助し、交通手段の確保を図る。	実施			52
22	マニフェスト	こまき巡回バス運行事業 【交通防犯課】	426,000	交通空白地域のモビリティ向上、公共施設へのアクセスの確保のため巡回バスを運行するとともに引き続き65歳以上の無料化を実施する。	実施	⇒	⇒	53
23		(仮称) 名鉄犬山線駅接続バス運行検討事業 【交通防犯課】	※	名鉄小牧線と犬山線の駅間を結ぶバス路線の開設のための検討を行う。	検討	⇒	⇒	—

(注) 事業費欄の※は、事業決定はされたものの事業費が未確定なものです。

(3) 保健福祉

小計 17,737,170 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
24	マニフェスト	食の自立支援事業 【長寿介護課】	66,000	65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯を対象として週5回の昼食配食サービスを実施する。	実施	⇒	⇒	—
25		地域密着型サービス施設整備補助事業 【長寿介護課】	235,000	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者などに対し、施設整備費の一部を助成する。	実施	⇒	未定	56
26		地域密着型サービス施設開設補助事業 【長寿介護課】	40,000	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者などに対し、開設準備に必要な経費の一部を助成する。	実施	⇒	未定	56
27		小牧市介護保険事業特別会計繰出金 【長寿介護課】	2,850,000	小牧市介護保険事業特別会計への繰出金	実施	⇒	⇒	—
28		高齢者福祉施設整備補助事業 【長寿介護課】	120,000	高齢者保健福祉計画に基づく介護老人福祉施設の整備を行う民間事業者などに対し、施設整備費の一部を助成する。		実施		—
29	マニフェスト	児童クラブ運営事業(時間拡充分) 【子育て支援課】	8,700	平日の終了時間を30分遅くし、午後6時30分にし、長期休業期間中(土除く)の開始時間を1時間早くし午前7時30分とする。	実施	⇒	⇒	—
30	マニフェスト	拡充 児童クラブ施設整備事業 【子育て支援課】	300,000	受入対象学年の拡大を目指して、味岡、米野、本庄児童クラブの施設整備を行うとともに北里、篠岡児童クラブの改修を行う。	工事			57
31	マニフェスト	新規 (仮称)南保育園施設整備事業 【子育て支援課】	720,000	待機児童解消のため、(仮称)南保育園を整備する。	設計	工事		58

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
32	マニフェスト	延長保育実施事業 【子育て支援課】	6,000	多様な保育ニーズに対応するため、午前7時から午後7時までの延長保育を4園(大山・味岡・大城・小木)で実施する。	実施	⇒	⇒	—
33	マニフェスト	認可外保育所支援事業 【子育て支援課】	63,000	待機児童解消のため、保育内容及び保育環境が適正と認められる認可外保育所へ引き続き、保育を委託する。	実施	⇒	⇒	—
34		出産奨励手当支給事業 【子育て支援課】	46,000	平成26年度から廃止する。	実施	廃止		—
35		拡充 成人保健健康診査事業 【保健センター】	570,000	若い世代での乳がんの罹患率が高くなっているため乳がん検診の対象年齢を40歳から30歳に引き下げる。	拡充実施	⇒	⇒	59
36	マニフェスト	水ぼうそうワクチン予防接種費用助成事業 【保健センター】	225,000	1歳以上就学前までの幼児を対象に予防接種費用を全額助成する。	実施	⇒	⇒	60
37	マニフェスト	おたふくかぜワクチン予防接種費用助成事業 【保健センター】		1歳以上就学前までの幼児を対象に予防接種費用を全額助成する。	実施	⇒	⇒	60
38	マニフェスト	ヒブワクチン予防接種事業 【保健センター】		0歳から4歳までの乳幼児を対象に無料接種を実施する。	実施	⇒	⇒	61
39	マニフェスト	子宮頸がん予防ワクチン接種事業 【保健センター】		小学6年生から中学3年生までの女子を対象に無料接種を実施する。	実施	⇒	⇒	61
40		母子保健健康診査事業 【保健センター】	480,000	安心・安全に出産を迎えるために、妊娠中の健康診査にかかる費用を助成し、母子の健康を確保する。	実施	⇒	⇒	—
41		保健衛生団体助成事業 【保健センター】	3,470	地域の医療・薬事の提供や保健福祉教育等各種事業に協力している団体に対し補助金を交付する。	実施			—

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
42	新規	「健康日本21こまき計画」 最終評価及び次期健康計画 策定 【保健センター】	6,000	「健康こまきいきいきプラン」の最終評価 を行うとともに新しい健康づくりプランを 策定する。	最終評価	計画策定		—
43		小牧市国民健康保険事業特別 会計繰出金 【保険年金課】	4,250,000	小牧市国民健康保険事業特別会計への繰出 金	実施	⇒	⇒	—
44		小牧市後期高齢者医療特別 会計繰出金 【保険年金課】	3,150,000	小牧市後期高齢者医療特別会計への繰出 金	実施	⇒	⇒	—
45		未熟児養育医療給付事業 【保険年金課】	18,000	未熟児の養育に必要な医療の給付を行い、 又は医療に要する費用の支給を行う。	実施	⇒	⇒	—
46		精神障害者医療扶助事業(拡 充分) 【保険年金課】	80,000	精神障害者保健福祉手帳1、2級所持者の 精神疾患以外の外来医療費について、医療 保険等適用後の自己負担額を助成する。		実施	⇒	—
47		小牧市病院事業会計繰出金 【市民病院】	3,000,000	小牧市病院事業会計への繰出金	実施	⇒	⇒	—
48		市民病院建設基金積立事業 【市民病院】	1,500,000	市民病院の建替えに向けた積立金	実施	⇒	⇒	—

(4) 教育文化

小計 3,783,069 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
49	新規	小中学校非構造部材耐震改修事業 【教育総務課】	286,300	小中学校で校舎の天井材や外装材などの非構造部材について4ヵ年で耐震改修を行う。	設計	工事	⇒	64
50	新規	味岡中学校改築事業 【教育総務課】	3,080,000	味岡中学校の建替えを行う。	工事	⇒		65
51	マニフェスト 拡充	外国人児童生徒教育推進事業 【学校教育課】	21,984	日本語初期教室の拡充に伴い、語学相談員を増員する。	実施			66
52		史跡小牧山整備事業 【文化振興課】	326,000	史跡小牧山主郭地区整備基本計画に基づき発掘調査と整備を行う。	調査・整備	⇒	⇒	67
53		文化財発掘調査保存事業 【文化振興課】	63,000	開発事業などに先立ち、埋蔵文化財包蔵地の発掘調査を行う。	実施	⇒	⇒	—
54	マニフェスト	文化活動激励事業 【文化振興課】	900	文化芸術の分野において全国大会等に出場する市民等に対し、激励費を交付する。	実施	⇒	⇒	—
55		男女共同参画推進事業 【まなび創造館】	4,885	第3次男女共同参画基本計画を策定する。	計画策定	⇒		—

(5) 都市基盤

小計 15,197,070 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
56		道路新設改良事業 【道路課】	1,661,570	道路の新設改良、舗装新設、側溝新設など幹線道路、生活道路の整備を進める。	実施	⇒	⇒	70
57		街路新設改良事業 【道路課】	1,149,200	北島藤島線・一宮舟津線などの都市計画道路、主要幹線道路の整備を進める。	実施	⇒	⇒	70
58		交通安全施設整備事業 【道路課】	930,000	歩道など交通安全施設の整備を進める。	実施	⇒	⇒	71
59		橋りょう新設改良事業 【道路課】	198,000	橋りょうの新設改良を行う。	実施	⇒	⇒	—
60		河川水路整備事業 【河川課】	413,000	小針川、道木川等、河川水路の整備を進める。	実施	⇒	⇒	72
61		雨水対策事業 【河川課】	231,700	新川流域水害対策計画に基づき、上新町地区、早苗公園などに雨水貯留施設を整備する。	実施	⇒	⇒	72
62		市営住宅施設整備事業 【建築課】	54,100	公営住宅等長寿命化計画に基づき市営住宅の改修を行う。	設計 (鷹之橋住宅)	工事 (鷹之橋住宅)	設計 (大輪住宅1棟)	—
63		公園緑地施設整備事業 【みどり公園課】	305,000	区画整理事業区域内の公園や三ツ洲南公園などの整備を進める。また、北西部地区などの公園整備についての検討を行う。	実施	⇒	⇒	73
64		緑のネットワーク整備事業 【みどり公園課】	124,000	合瀬川、大山川、境川、入鹿用水路敷の緑道整備を進め、緑のネットワークを強化する。	実施	⇒	⇒	74

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
65	新規	小牧駅周辺整備事業 【都市政策課】	293,500	A街区に建設を予定している複合施設の導入機能と空間構成について、施設整備基本構想を策定し、それに基づき施設の設計を行う。	基本構想	基本設計	実施設計	75
66		田県神社前駅前整備事業 【都市政策課】	1,160,000	市が所有する未利用地を活用しながら、周辺の歩道や駅前広場整備などを進める。	実施	⇒	⇒	76
67		土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	323,000	区画整理事業に関連する区域内外の工事等を推進する。	実施	⇒	⇒	—
68		土地区画整理事業特別会計繰出金 【区画整理課】	3,400,000	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南の各特別会計への繰出金	実施	⇒	⇒	—
69		小牧市水道事業会計繰出金 【料金課・水道課】	300,000	小牧市水道事業会計への繰出金	実施	⇒	⇒	—
70		小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【下水道課】	4,500,000	小牧市公共下水道事業特別会計への繰出金	実施	⇒	⇒	—
71		小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【下水道課】	154,000	小牧市農業集落排水事業特別会計への繰出金	実施	⇒	⇒	—

(6) 産業振興

小計 2,724,933 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
72	マニフェスト	遊休農地活用事業 【農政課】	17,600	耕作放棄地を再生し、市民菜園として活用するため管理・運営を行う。	実施	⇒	⇒	—
73		新規 農業用排水路調査事業 【農政課】	29,000	市内の合瀬川、新木津用水路、大山川、入鹿用水路などから取水し、排水路や側溝を利用して各水田へ配水している経路の調査を3ヵ年で行う。	実施	⇒	⇒	—
74		水質保全対策事業 【農政課】	24,909	合瀬川地区の水質保全を図るため、愛知県が用排兼用水路をパイプライン化している水質保全対策事業に対し、負担する。	実施	⇒	⇒	—
75		ため池整備事業 【農政課】	94,924	洪水調整機能の構築、耐震対策、経年的な老朽化施設の整備及び浚渫による貯水量の確保のため、ため池整備を進める。	実施	⇒	⇒	—
76	マニフェスト	拡充 産業活性化事業 【商工観光課】	29,500	市内中小企業の経営基盤強化のための設備投資に対する助成を平成25年度まで1年延長する。また、環境省ガイドラインエコアクション21の認証取得に対し助成を行う。	拡充実施	⇒	⇒	78
77		金融支援対策事業 【商工観光課】	155,000	中小企業者に対し、小規模企業等振興資金融資などに係る愛知県信用保証協会に支払う保証料に対し助成を行う。	実施	⇒	⇒	78
78	マニフェスト	こまきプレミアム商品券発行助成事業 【商工観光課】	390,000	「10%プレミアム商品券」の発行に対して助成を行い、厳しさを増す市民生活を支援するとともに地域経済の活性化を図る。	実施	⇒	⇒	79

番号	区分		事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
79	マニフェスト	拡充	中心市街地活性化事業 【商工観光課】	36,000	中心市街地の魅力とにぎわいの創出に取り 組む団体に運営及び事業費を助成し、その 育成を図る。また、中心市街地の空き店舗 対策として、新規出店者に対し、家賃など の助成を行う。 さらに、空き店舗所有者等の店舗活用の意 向調査を行い、活用方策を検討する。	拡充実施	⇒	⇒	80
80		拡充	観光推進事業 【商工観光課】	90,000	観光協会の組織強化を図るとともに小牧駅 前の観光案内所を移設し充実を図る。	拡充実施	⇒	⇒	81
					本市が目指す観光の方向性等を明確にし、 その推進を図るための計画を策定する。		計画策定	⇒	
81	マニフェスト		企業立地推進事業 【商工観光課】	1,728,000	高度先端産業に係る工場等の新增設を行う 中小企業、一定規模以上の工場等の新增設 を行う企業及び長年にわたり市内に立地す る企業の再投資に対し、費用の一部を助成 する。	実施	⇒	⇒	82
82		新規	小牧山城築城450年記念事業 【小牧山城450年プロジェク ト推進室】	130,000	永禄6年(1563年)織田信長が小牧山に築 城して、平成25年は450年を迎えることか ら、記念事業を行う。	実施			83

(7) 行政経営

小計 1,453,425 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
83	マニフェスト	市政戦略本部運営事業 【市政戦略課】	45,000	中長期的な展望に立ち、市政運営における主要課題の早期解決に向けた議論を行うため、市政戦略本部を運営する。また、必要に応じて本部内に各種戦略会議を設置する。	実施	⇒	⇒	88
84	新規	後期基本計画策定事業 【市政戦略課】	15,000	平成26～30年度までを計画期間とする後期基本計画を策定する。	実施			90
85	マニフェスト	行政評価事業 【市政戦略課】	18,000	事務事業の外部評価を実施するとともに、特定の事業ユニットを対象に経営分析を実施する。	実施	⇒	⇒	91
86	新規	市民レポーター制度 【秘書広報課】	347	「協働提案事業化制度」を活用し、市民協働による「市民レポーター制度」事業として、「広報こまき」への記事掲載などを行う。	実施			—
87	新規	フェイスブックによる市政 情報等の発信 【秘書広報課】	515	「協働提案事業化制度」を活用し、市民協働によるフェイスブックを使った市政情報等の発信を行う。	実施			—
88		旧本庁舎解体 (庁舎施設整備事業) 【総務課】	210,000	旧本庁舎の解体工事を実施する。	設計	解体		—
89		IT推進事業 【情報システム課】	1,093,563	小牧市IT推進戦略委員会で検討された新しいシステムの構築などによりITの推進を図る。	実施	⇒	⇒	92
90		尾張東部火葬場管理組合負 担金 (火葬炉改修工事分) 【市民課】	61,000	尾張東部聖苑の火葬炉の改修費などに対する負担	実施	⇒	⇒	—

番号	区分		事業名 【担当課】	平成25～27年度 事業費(千円)	事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	予算の概要 掲載ページ
91	マニフェスト	新規	公共施設白書作成事業 【財政課】	10,000	各施設の現状と課題を把握し、今後の公共施設の長寿命化、適正配置などを考える基礎資料として「公共施設白書」を作成する。	作成	⇒		93

《公共施設のあり方について》

本市では、昭和40年代からの急激な人口増加を背景に拡大する行政需要のもと、社会的要請や市民ニーズに対応するために、小中学校、保育園や集会施設等の多くの公共施設を整備してきました。

現在、これらの公共施設の多くは建築後30年から40年を経過し、施設の老朽化が顕著に進行しており、施設の維持管理経費は、増加傾向にあります。今後、さらに大規模な改修や改築などが集中する時期を迎えることになります。

また、人口減少や社会経済情勢の見通し等から、大幅な歳入の増加が見込めない中、福祉関連経費は毎年増加し、本市の財政状況は今後厳しさを増していくと見込まれ、施設の更新需要の全てに対応していくことは難しい状況にあります。運用面では、ニーズの多様化や利便性の問題などから利用率が低い施設もあり、需要と供給のアンバランスも生じています。

一方、少子高齢化の進展や新たな地域課題に対応するため、新たな施設の整備も考えていく必要もあります。

こうした中、本市では、平成25年度から2カ年で「小牧市公共施設白書」を作成し、施設の機能や規模、さらには利用実態等を把握するとともに、現在及び将来のニーズ予測に基づき、今後の公共施設のあり方について検討していくこととします。

なお、新たな公共施設の整備については、この主要事業実行計画に記載があるものを除いて、当分の間、原則として凍結します。